

A3960 京阪電鉄 2200系 初期更新車 旧塗装 7両セット

予価 :21,700円 (税別)

JANコード:123041 カート内入数 :12

A3967 京阪電鉄 2600系 新造車 旧塗装 7両セット

予価 :21,700円 (税別)

JANコード:123119 カート内入数 :12

商品形態

Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)

実車

高性能電車 2000系が 1959昭和 34年に京阪電鉄に登場しました。その後 2000系の改良型として、2200系が 1964昭和 39年に登場しました。1983昭和 58年に京阪電鉄では架線電圧の昇圧工事が行われました。2200系は昇圧に伴って電装品の改造が行われ、同時に冷房化されました。また、編成の組み換えによっては先頭車の中間車化が行われました。翌年の 1984昭和 59年からは改修工事が開始され、前面扉の交換、前面表示器の設置が行われました。現在も2200系は京阪電鉄の主力車両として活躍を続けており、一部の車両は 2008平成 20年より新塗装化が開始されています。

一方 2600系は 1983(昭和 58)年の昇圧に伴って 2000系の車体や部品を活用して登場しました。冷房化、前面表示器の設置、パンタグラフの交換、昇圧対応機器の搭載などの工事が行われ、柔軟な編成組成が可能な構成となりました。2600系のうち、30番台が附番された編成は車両運用増に伴って 1981昭和 56年より新造されたグループです。ヘッドライトケースが当初よりシールドビームとなった他、テールライトが旧 300系と同様のものとなりました。現在も2600系は京阪電鉄の主力車両として活躍を続けており、一部の車両は 2008平成 20年より新塗装化が開始されています。

商品概要

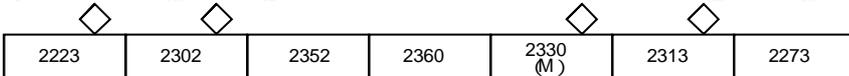
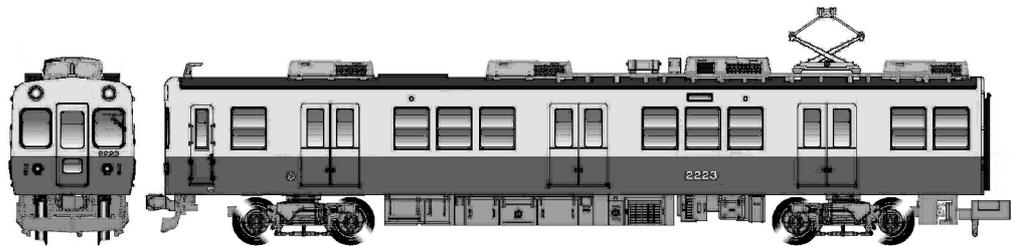
マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
京阪電鉄の主力車両である 2200系・2600系を待望の製品化
特徴ある車体断面を再現
ヘッドライト テールライト 急行灯、行先表示器点灯。LED使用
フライホイール付動力ユニット採用

(京阪電鉄商品化許諾済)

A3960

2330 (M) は
運転台撤去車

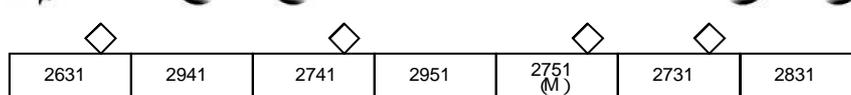
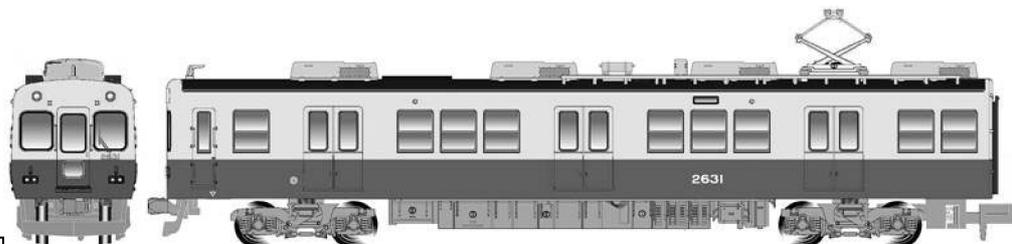
編成図

ライト
出町柳 三条ライト
淀屋橋 中ノ島

A3967

車体裾の水切りを再現

編成図

ライト
出町柳 三条ライト
淀屋橋 中ノ島

部品共用のため実車と異なる部分があります

オプション

幅狭室内灯 :G0005/G0006/G0007/G0008 , マイクロコプラー自連 :灰 F0004

付属品

行先ステッカー × 1枚